

令和8年2月13日

各位

会社名 株式会社土木管理総合試験所
代表者名 代表取締役社長 下平 雄二
(コード番号：6171 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 ストラテジックIP 事業部門長 中島 壮弘
(TEL. 03-5846-8385)

2025年12月期 通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年2月13日に公表しました2025年12月期通期業績予想と、本日公表の実績に差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025年12月期通期連結業績予想値と実績値との差異（2025年1月1日～2025年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 7,840	百万円 684	百万円 694	百万円 426	円 銭 29.97
実績値（B）	7,695	670	707	482	33.96
増減額（B－A）	△145	△14	13	56	—
増減率（％）	△1.8	△2.0	1.9	13.1	—
（ご参考） 2024年12月期実績	7,346	581	607	362	25.50

2. 2025年12月期通期個別業績予想値と実績値との差異（2025年1月1日～2025年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 6,500	百万円 —	百万円 468	百万円 304	円 銭 21.42
実績値（B）	6,538	471	645	501	35.29
増減額（B－A）	38	—	177	197	—
増減率（％）	0.6	—	37.8	64.8	—
（ご参考） 2024年12月期実績	6,159	384	573	356	25.05

3. 差異の理由

(連結)

売上高および営業利益は予想値を下回ったものの、個別業績の増収から前期実績を上回りました。また、保険解約返戻金などによる営業外収益の増加や、投資有価証券売却益といった予算未織込の特別利益が発生した結果、経常利益および当期純利益は予想値を上回る結果となりました。

(個別)

売上高につきましては、完成業務収入が概ね計画線上で推移したことに加え、期末における進捗度に応じた売上の計上が寄与し、全体として計画を上回りました。利益面におきましても、この増収効果と、国内金利の上昇を背景とした退職給付債務の割引率見直しに伴う退職給付費用の減少といった要因が利益を押し上げました。これらに加え、営業外収益において連結子会社からの受取配当金を計上したことなどが寄与し、結果として経常利益・当期純利益ともに予想値を上回りました。

総じて、連結・個別ともに最終利益は計画を上回りましたが、その達成には一過性の会計・非経常要因の影響が含まれております。当社といたしましては、本業の収益力および子会社の事業運営力の強化を引き続き重要課題として認識し、安定的かつ持続的な業績向上に努めてまいります。

以 上